

2024年度 町田市立町田第六小学校 学校経営計画・学校評価報告書(自己評価・学校関係者評価)

令和6年3月31日

学校教育目標	心豊かにたくましく、伝え合い、認め合い、学び合う子供の育成	学校経営の重点	児童の学ぶ意欲を高め、児童が共に伝え合い、高め合い、共に学ぶことにより、他者と学ぶ価値や楽しさを実感できる授業をつくる。国語科を中心とした基礎的な学力の向上を目指す。
○目指す学校像	①どの子供も明るく、楽しく、支え合い、学び合い、明日の登校を待ち望む学校 ②保護者・地域から信頼され、安心して子供を通わせたい学校 ③教職員が教育に対する夢と使命感をもち、子供一人一人の成長を喜び合えるチームの学校	重点目標の成果と課題	
○目指す児童・生徒像	①深く学ぶ子 みんなと協力し、自ら学び、伝える力を高め、活用力のある学力を確実に身に付けた子 ②一人一人の違い、人間の多様性を認め、思いやりの心と行動力をもち合わせた心豊かな子 ③命を大切に、健康で安全な生活を心掛け、体力の向上に努める心身ともに健康でたくましい子		
○目指す教師像	①子供の成長を期待し、自らの資質向上に努める教師 ②学校教育目標達成のために組織的に尽力する教師 ③家庭・地域との		

領域	教育プランに基づく経営目標	中期・短期経営目標	具体的方策	取組指標	平均	評価	成果指標	○%	評価	分析コメント	改善策	学校関係者評価 記入欄	評価
社会に開かれた教育課程の実現	目指す学校及び子どもの姿を家庭や地域社会と共有・連携した教育課程を実施する。	学校からの迅速で効果的な情報発信と受信・共有を行い、教育活動への理解を求める。	学校だより等の掲載、学校公開や保護者会等の予定や方法の発信などホームページの更新をする。緊急メールの活用と問い合わせへの即時対応に努める。	4 各学年月3回以上の更新、電話等への即時対応 3 各学年月2回以上の更新、電話等への即時対応 2 各学年月1回以上の更新、電話等への即時対応 1 更新なし、電話等への即時対応			4 保護者アンケート肯定的回答90%以上 3 保護者アンケート肯定的回答80%以上 2 保護者アンケート肯定的回答70%以上 1 保護者アンケート肯定的回答70%未満						
		地域の環境及び人材を生かした体験的活動を企画し、実施する。	グーグルフォームと紙面配布を併用活用し、学校評価・アンケートの回収率向上に努める。	4 学校評価アンケート回収率90%以上達成 3 学校評価アンケート回収率80%以上達成 2 学校評価アンケート回収率70%以上達成 1 学校評価アンケート回収率70%未満			4 アンケート回収率90%以上 3 アンケート回収率80%以上 2 アンケート回収率70%以上 1 アンケート回収率70%未満						
確かな学力の育成	授業改善を進め、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得と思考力、判断力、表現力等の育成とともに、主体的・対話的で深い学びを実現する。	国語指導力の向上のため、校内研究を基盤として、言語能力を高める指導を推進し、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得・徹底を図る。	学習規律を確立し、ノートの作り方、発言のさせ方や板書等を共通理解し、授業実践に努める。	4 「おおむねできた」と教員100%回答 3 教員80%以上回答 2 教員60%以上回答 1 教員60%未満			4 児童の80%以上が課題に対する振り返りを実施 3 児童の70%以上が課題に対する振り返りを実施 2 児童の60%以上が課題に対する振り返りを実施 1 児童の60%未満が課題に対する振り返りを実施						
		主体的に学び続ける力を育む授業づくりをする。	読むことの学習を中心に、自分の思いや考えを他者に伝える学習活動を取り入れた授業を設定する。	4 「おおむねできた」と教員100%回答 3 教員80%以上回答 2 教員60%以上回答 1 教員60%未満			4 児童の80%以上が自分の考えを表現し、学び合いで発言 3 児童の70%以上が自分の考えを表現し、学び合いで発言 2 児童の60%以上が自分の考えを表現し、学び合いで発言 1 児童の60%未満が自分の考えを表現し、学び合いで発言						
豊かな心の涵養	多様性を尊重し、自分と共に他者を大切にすること意識・意欲・態度を育てる。	小中一貫の教育の視点に立った生活指導の充実により、社会のルールや学校の決まりを守ろうとする意識を高める。	町田市「授業をデザインする8つの取組」から、「価値ある対話の共有」「振り返りの設定」を具現化した授業づくりをする。	4 児童の発言等を意識的に認めたと回答する教員80%以上 3 70%以上 2 60%以上 1 意識しなかった			4 保護者アンケート「各教科の基礎的・基本的なことがらが身に付いている。」との肯定的回答で80%以上 3 保護者アンケート肯定的回答70%以上 2 保護者アンケート肯定的回答60%以上 1 保護者アンケート肯定的回答60%未満						
		道徳教育や学級を中心とした様々な人との関わりを充実させる活動を通して、豊かな心を育む。	課題を見付けて他者と学び合い、協力して解決する力を育むために、発表や話し合い、協働での意見整理、協働制作などを通して、友達と考えを共有し、自分の考えを広げさせる活動を取り入れた授業づくりをする。	4 授業に取り入れた回数が一日1回以上 3 週に2～3回以上 2 週に1回程度 1 ほとんど行わなかった			4 学習効果が高まった児童が80%以上 3 学習効果が高まった児童が70%以上 2 学習効果が高まった児童が50%以上 1 学習効果が高まった児童が50%未満						
健全な体の育成	正しい生活習慣を身に付けさせ、丈夫な体とたくましい心を育てるとともに、自助・共助・公助の力を身に付ける安全指導・安全教育を充実する。	運動の日常化と健康教育及び食育の充実を図る。	町六スタンダードの定着のため、全学級、全校体制での指導に全教員で取り組み、指導の徹底を図る。	4 「おおむねできた」と教員100%回答 3 教員80%以上回答 2 教員60%以上回答 1 教員60%未満			4 保護者アンケート「学校のきまりや家庭でのきまりを守っている。」との肯定的回答で80%以上 3 保護者アンケート肯定的回答70%以上 2 保護者アンケート肯定的回答60%以上 1 保護者アンケート肯定的回答60%未満						
		校内の安全な生活環境を整え、自分を守り、相手を守る安全教育の実施と危機管理体制を確立する。	様々な人との関わりをもち、集団のきまりを守り、仲間として協力する態度を育むために、異学年交流であるなかよしタイムや特別支援学級との交流を計画的に実施する。	月1回「心のアンケート」実施や日常の観察・カウンセリングを通して、児童の悩みを捉え、いじめ対応チームなど、校内組織を活用し、迅速に対応して早期解決を図る。	4 「迅速に組織的に対応できた」と教員100%回答 3 教員80%以上回答 2 教員60%以上回答 1 教員60%未満			4 保護者アンケート「学校は、いじめ防止や体罰防止に取り組み、子供の人権を大切にしている。」との肯定的回答で80%以上 3 保護者アンケート肯定的回答70%以上 2 保護者アンケート肯定的回答60%以上 1 保護者アンケート肯定的回答60%未満					
健康	正しい生活習慣を身に付けさせ、丈夫な体とたくましい心を育てるとともに、自助・共助・公助の力を身に付ける安全指導・安全教育を充実する。	運動の日常化と健康教育及び食育の充実を図る。	児童の実態や体カテストの結果分析を生かした体育科の授業や体育的行事、休み時間などの機会を通して、運動の日常化を図る。	4 「おおむねできた」と教員100%回答 3 教員80%以上回答 2 教員60%以上回答 1 教員60%未満			4 児童アンケート「休み時間は外で遊んだり、運動をしたりしています。」80%以上 3 児童アンケート70%以上 2 児童アンケート60%以上 1 児童アンケート50%未満						
		校内の安全な生活環境を整え、自分を守り、相手を守る安全教育の実施と危機管理体制を確立する。	給食指導及び教科等における指導を通して、食生活の充実・改善をねらいとした「食育」を推進する。	4 「おおむねできた」と教員100%が回答した。 3 80%以上が回答した。 2 60%以上が回答した。 1 60%未満であった。			4 保護者アンケート肯定的回答80%以上 3 保護者アンケート肯定的回答70%以上 2 保護者アンケート肯定的回答60%以上 1 保護者アンケート肯定的回答60%未満						
健康	正しい生活習慣を身に付けさせ、丈夫な体とたくましい心を育てるとともに、自助・共助・公助の力を身に付ける安全指導・安全教育を充実する。	運動の日常化と健康教育及び食育の充実を図る。	児童の実態や体カテストの結果分析を生かした体育科の授業や体育的行事、休み時間などの機会を通して、運動の日常化を図る。	4 「おおむねできた」と教員100%回答 3 教員80%以上回答 2 教員60%以上回答 1 教員60%未満			4 保護者アンケート「交通事故防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。」肯定的回答80%以上 3 保護者アンケート肯定的回答70%以上 2 保護者アンケート肯定的回答60%以上 1 保護者アンケート肯定的回答60%未満						
		校内の安全な生活環境を整え、自分を守り、相手を守る安全教育の実施と危機管理体制を確立する。	遊びのルール、校内の廊下・階段の歩行、通学路の歩行など、学校のきまりを守る姿勢を身に付けさせる。	4 場面を捉え90%以上指導実施 3 場面を捉え80%以上指導実施 2 場面を捉え70%以上指導実施 1 場面を捉え指導70%未満			4 保護者アンケート「交通安全防止や不審者対応などの安全意識が身に付いている。」肯定的回答80%以上 3 保護者アンケート肯定的回答70%以上 2 保護者アンケート肯定的回答60%以上 1 保護者アンケート肯定的回答60%未満						
健康	正しい生活習慣を身に付けさせ、丈夫な体とたくましい心を育てるとともに、自助・共助・公助の力を身に付ける安全指導・安全教育を充実する。	運動の日常化と健康教育及び食育の充実を図る。	児童の実態や体カテストの結果分析を生かした体育科の授業や体育的行事、休み時間などの機会を通して、運動の日常化を図る。	4 情報共有し、90%以上指導実施 3 80%以上指導実施 2 60%以上指導実施 1 指導60%未満			4 保護者アンケート「お子様の行動の様子や健康状態が、学校に伝わっている」肯定的回答90%以上 3 保護者アンケート肯定的回答80%以上 2 保護者アンケート肯定的回答70%以上 1 保護者アンケート肯定的回答70%未満						

取組指標の評価基準(結果数値からABCD評価へ)

取組指標平均 3.5以上	⇒ 評価A
取組指標平均 3以上3.5未満	⇒ 評価B
取組指標平均 2以上3未満	⇒ 評価C
取組指標平均 2未満	⇒ 評価D

成果指標評価基準

成果指標平均 80%以上	⇒ 評価A
成果指標平均 70%以上	⇒ 評価B
成果指標平均 55%以上	⇒ 評価C
成果指標平均 55%未満	⇒ 評価D

学校関係者評価の評価基準について

A⇒ 取組・成果ともに十分評価できる
B⇒ 取組・成果ともに評価できるが、さらに改善したい
C⇒ 目標達成には至らないため、次年度の改善が必要
D⇒ 重要な課題であるため、次年度、重点的に改善

※ 学校からの十分な説明をもとに、学校運営協議会で成果と課題、改善点について協議する。